

# 寺内小だより 5月

豊中市立寺内小学校

令和8年(2026年)4月30日発行 宮本 享

豊中市寺内2-15-1 TEL 6864-4950

■新年度が始まって1か月経ちました。入学式、始業式、離任式と、儀式的が多かった4月でした。1年生は少しずつ小学校生活になじんできており、2～6年生も新しい環境に慣れてきて、落ち着いて過ごしています。

16日(木)今年から1年生の給食のスタートが例年よりも早くなりました。4時間目から先生のお話を聞きながら準備を始めました。手を洗い、エプロンに着替えて、少しずつ準備をしていきます。おかず、食器、牛乳、1つ1つ手順を確認しながら、しっかり用意をすることができました。地域のボランティアの方もお手伝いに来ていただきましたが、日に日に準備が上手になっていく様子を見て、「寺内の子どもはかしこいね～！」とお褒めの言葉をいただきました。これからいっぱい食べてすくすくと成長して行ってほしいと願っています。



■23日(木)に6年生は全国学力・学習状況調査(質問調査は別日)と大阪府のすくすくウォッチを、5年生は大阪府のすくすくウォッチを受けました。一生懸命取り組んでいました。

24日(金)には、25日(金)の朝、「1年生を迎える会」がありました。6年生に手をつながれ、体育館を入場しました。また、

1年生による歌のプレゼント

「♪1年生になったよ」が始まると、全学年の子どもたちが手拍子をして温かい雰囲気をつくってくれました。寺内の子どもたちってすてきな、と改めて感じる事ができた一時でした。



## ■いじめについて

いじめとは「当該児童生徒が、一定の人間関係のある者から、心理的、物理的な攻撃を受けたことにより、精神的な苦痛を感じているもの」と定義されています。近年はSNS等インターネット上の事象も問題になってきています。本校ではいじめの積極的な認知を進めています。いじめはいつ、どこで起こってもおかしくありません。また、いじめがあると知っていても「見て見ぬふり」をしている場合も広い意味で「いじめに加担している」と考えられます。誰もが加害者・被害者になり得るのです。

いじめの対応については、管理職・当該の学年教員を中心に学校全体で取り組んでいきます。また、専門職であるSSW(スクールソーシャルワーカー)やSC(スクールカウンセラー)、または関係機関などと情報共有しながら解決を図っていきたく思います。

いじめについては早期発見、早期対応が重要になってきます。保護者の皆様におかれましても、お子さまのことで気になることがありましたら遠慮なく学校へご連絡いただきたいと思います。どうかよろしくお願ひします。